

# お知らせ

## ◆遠藤周作学会

国際芥川龍之介学会・遠藤周作学会  
 合同の「長崎大会」が芥川龍之介の訪  
 長崎100年を記念して、「世界文学に  
 おけるキリシタン文学の位置づけ」――  
 芥川・遠藤、そして長崎」を大会テー  
 マに2日間の日程で開催されます。

8月23日(金)

国際芥川龍之介学会研究発表：会場①  
 遠藤周作学会研究発表  
 長崎周作クラブによる『女の一生・  
 キクの場合』朗読劇：会場②

8月24日(土)  
 合同研究発表・特別講演・  
 シンポジウム：会場①

会場① 長崎市立図書館多目的ホール  
 会場② 長崎市出津地区公民館

ヴァン・ゲッセル氏をはじめ、米中  
 韓など海外からの研究者も参加予定。  
 ※詳細は、国際芥川龍之介学会および  
 遠藤周作学会のHPをご覧ください。

## ◆「殺陣クラブ」第11回公演

遠藤周作先生の元劇団樹座の仲間た  
 ちが作った「殺陣クラブ」の公演は2  
 年に一度、今年は公演の年です！周  
 作クラブ・宮辺尚幹事が主催する歌あ  
 り踊りありの人気チャンバラ・ミュー  
 ジカル、題して「夏祭り★若月川原の  
 決闘」。どうぞお見逃しなく。

日時 8月3日(土) 18時開演  
 8月4日(日) 13時開演  
 会場 東京・日本橋劇場

料金 2800円(前売り)  
 申込先 住所・氏名及び何日の公演を  
 何枚希望か明記して、FAX  
 で宮辺尚宛てに申し込んでく  
 ださい(アドレスタスをご存知の  
 方はメールでも可)。

03-3332817098

## ◆サロン・ド・遠藤周作の世界

日時 6月29日(土) 15時  
 会場 神奈川近代文学館  
 「江藤淳展を観ながら」

会費 1000円

※13時30分集合(入場チケット配布)  
 その後、各自で展覧会を鑑賞。  
 15時~17時まで近代文学館内の会議  
 室にてイベント開催。

ゲスト

神奈川近代文学館学芸員・鎌田邦義さ  
 ん(今回の江藤展担当)

その後、田中和生さん(文芸評論家・  
 デビュー作が「江藤淳論」、山内洋さ  
 ん(文芸評論家・大正大学教授)、加  
 藤宗哉氏ほかでシンポジウム開催。  
 ※なお終了後、17時半から懇親会を予  
 定しています。  
 連絡先・堀川由起子  
 yukikomd@gol.com

## ◆軽井沢高原文庫

夏季特別展「加賀乙彦展」

『精神世界の光と闇を求めて』  
 2019年7月20日(土)  
 10月6日(日)

イベント 加賀乙彦を読む「永遠の都」  
 朗読劇『永遠の都』―昭和20  
 年8月―第6章「炎都」・第  
 7章「異郷」より―  
 日時 8月3日(土) 17時30分

8月4日(日) 13時・17時  
 出演 山本芳樹(Studio Life)・  
 笠原浩夫(Studio Life)・  
 矢代朝子

会場 旧朝吹山荘「睡鳩荘」  
 軽井沢高原文庫  
 02671451175

## ◆遠藤周作関連図書

金 承哲(キム・スン Chol) 著  
 『遠藤周作と探偵小説  
 痕跡と追跡の文学』 教文館

金氏は現在、南山大学人文学部教授  
 南山宗文化研究所所長。東京と名古屋  
 で「遠藤周作を読む会」主宰。  
 本書は「探偵小説家としての遠藤周  
 作」という新しい視点の研究書です。

## ◆遠藤龍之介氏、フジテレビ新社長に

5月13日、フジ・メディア・ホール  
 ディングスは、フジテレビ社長に遠藤  
 龍之介専務を昇格させる人事を固めた  
 と発表しました。遠藤氏は、遠藤周作  
 の長男。6月の株主総会で正式に決定  
 されます。龍之介氏は慶應義塾大学卒  
 1981年にフジテレビ入社。201  
 3年6月から専務。日本将棋連盟の非  
 常勤理事でもあります。

## ◆「会報」の原稿募集

会員の皆さんの原稿を募集します。  
 900字(半ページ分)あるいは18  
 00字(1ページ分)。遠藤周作の人  
 と作品について、あるいは遠藤文学と  
 の関わりなど何でも結構です。  
 なお、原稿は必ず下記「周作クラブ」  
 宛てに郵送してください。掲載の際に  
 はご連絡差し上げます。

## ✿編集後記✿

▼第20回の「遠藤文学原点の旅」は、青葉  
 薫る杜の都仙台。天候にも恵まれ、楽しい  
 1泊2日の旅でした。市内のアーケードで  
 大きな「支倉時計」を見学したあと、青葉  
 城へと向かい、仙台市博物館で「支倉常長  
 像」「教皇、ウロ五世像」(共に国宝)を見  
 学。広瀬川の畔に立つ「キリシタン殉教碑」  
 を訪れたのち、常長の墓所のある円福寺へ  
 と向かった。

▼その間、加賀乙彦会長による『侍』につ  
 いてのミニ講演会があった。じつは、加賀  
 会長も支倉常長を書こうとしていたが、遠  
 藤周作さんが書いてしまったので、書かな  
 かったのだという。加賀さんによる支倉像  
 は、おそらく『侍』に書かれた支倉像とは  
 違うもので、読んでみたいが、残念ながら  
 書く予定はないという。

▼二日目は石巻へと向かい、月浦へ行き、  
 復元されたサンファンパウティスタ号を見  
 学。亀岡園子さんによる『侍』の朗読も  
 あった。2日間の楽しい旅はあつという間  
 に終わってしまった。さて、そろそろ梅雨  
 入りです。健康にご留意ください。(颯)

## 「周作クラブ」第75号

2019年6月発行

■発行人 加賀 乙彦

■編集人 高橋千劍破

■副編集人 亀岡 園子

■編集部 一田佳希、大原雄、近藤恭弘、  
 高木香織、南紀洋子

■発行所 東京都世田谷区上馬4-29-17  
 加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

TEL080-10977-1979

FAX03-3421-1521

●次回の会報発行は8月の予定です。